

富山県中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議
平成 27 年度第 1 回人材育成専門部会（議事概要）

日 時 平成 27 年 4 月 22 日（水）10:00～11:30

場 所 富山県民会館 611 会議室

- 議 事**
- （1）富山県中小企業の振興と人材の育成等に関する基本条例の改正について
 - （2）平成 27 年度 富山県中小企業振興施策等について
 - （3）富山県ものづくり産業未来戦略雇用創造プロジェクトの概要・スケジュール（案）について
 - （4）「地域創生人材育成事業」にかかる本県提案の採択について
 - （5）富山労働局からの報告
 - （6）その他

委員からの主な意見

【職場定着の支援】

- ・ 介護の分野で働いている人たちのコミュニケーション能力が不足し、横のつながりが不足している。心配事を相談できる職場環境づくりが必要であり、働くことに対する意欲を持てるような講習会の開催を検討していただきたい。
- ・ 介護や建設分野、小売業などで人材不足の状況になっており、また、今後高齢化が進展し、10 年もすれば団塊の世代が退職していくことを踏まえると、若い世代の定着を図るための対策を今から打っていく必要がある。
- ・
- ・ 新卒だけでなく、中途採用の方もどう定着させていくかということも考えていかないと企業は回っていかない。このため、定着対策が重要であり、定着率の良い企業の分析等を行っていただきたい。

【女性の活躍推進】

- ・ ものづくり分野の訓練コースへの女性枠の新設や、女性も受講しやすい訓練カリキュラムの導入等は大変時宜を得ており、成果に期待している。また、先日、佐賀県庁のテレワークの取組みが報道されていたが、本県でも導入を検討してはどうか。
- ・ 働く女性向けのセミナーに小さな子供を預けて受講する人が増えており、女性の働く意欲は高いと感じている。働く女性の環境整備とともに、様々な働き方

を提供することも重要であり、労働施策や子育て支援の有機的な連携を図りながら、施策を進めていただきたい。

- ・ 「ものづくり女性」育成訓練事業については、広報・周知を行い、ぜひ成果をあげていただきたい。

【人材の確保・育成】

- ・ 企業から見て、大学生や高校生に、在学中にどういう力をつけて就職してほしいのかということをお教えいただければ、授業の中でも教えることができる。また、他県からの大学生、特に女子の県内企業への定着率を上げることにつながるような取組みを考えていただきたい。
- ・ 中学生やもっと下の世代に、ものづくりの魅力を伝えていただきたい。また、県内企業で働きたいという夢を持ってもらうためには、早いうちから、親子で県内企業のことを知る必要があり、県内企業の魅力について生の声を聞ける機会を設けていただきたい。
- ・ 地域創生人材育成事業で職人分野や伝統産業に目を向けていただいてありがたい。人材確保、人材育成については、産業の面からの取組みだけでなく、文化の面から、技術の伝承を後押しする取組みがこれからは必要になってくるのではないかと。
- ・ 高齢者のマネジメント能力や伝統工芸等の技術などを若い世代に引き継いでいくため、高齢者による創業塾や道場のようなものが民間ベースでできるとよいと思う。また、新しい雇用の場を作っていくために、若い人たちが将来NPO法人やベンチャービジネス等で立ち立ちできるように支援する方策が必要である。
- ・ ものづくりそのものの魅力を発信することが重要であり、ものづくり総合見本市でも「ものづくり体験教室」が開催されるが、このような事業を継続していただきたい。
- ・ 今年度は、労働局として、人手不足の状況を踏まえ、効果的なマッチング対策と公的訓練に重点を置いて雇用対策に取り組んでいくこととしている。今まで以上に、県と一体的に雇用対策に取り組んでまいりたい。